

Windows11 端末設定手順書①

「Windows 11 端末(まだ利用していない端末)を自宅で設定する」

始める前に

この手順書は、まだ利用していない Windows11 端末(または、初期化した端末)の設定作業手順書です。家庭の Wi-Fi を使って設定します。すでに家庭等で利用中の Windows11 端末の設定を行う場合は、「Windows11 端末設定手順書④」を見て設定作業を行ってください。

1 初期設定

 目安時間：7分

- ① 電源ボタンを押し、起動する。
- ② [国または地域は...]は、[日本]を選択し、[はい] → [キーボードレイアウト...]は、そのまま[はい]
- ③ [2つ目のキーボード...]は、[スキップ]を押下し、PC が再起動される。
- ④ [ネットワークに接続...]は、[家庭の Wi-Fi]を選び、[接続]
- ⑤ [ネットワークセキュリティキーの入力]には、**家庭の Wi-Fi のパスワード**を入力し、[次へ]
- ⑥ [ネットワークに接続しましょう]は、[次へ] → [ライセンス契約をご確認ください]は、[同意]
- ⑦ [デバイスに名前を付けましょう]には、**学校から配布された ID の@より前の部分**を入力し、[次へ]

※ID [9999g220001@pqrs.hyogo-c.ed.jp] の場合、入力するのは [9999g220001] になります。

- ⑧ [このデバイスをどのように設定しますか?]は、[職場または学校用に設定する]を選択し、[次へ]
- ⑨ [職場または学校向けに設定しましょう]は、**学校から配布された ID**を入力し、[次へ]

※ID は [9999g220001@pqrs.hyogo-c.ed.jp] のようなものです。

[パスワードの入力]は、**学校から配布されたパスワード**を入力し、[サインイン]

※Windows home エディションの場合は⑧の画面が表示されないため個人の Microsoft アカウントもしくはローカルアカウントを設定する。

- ⑩ [デバイスのプライバシー設定の選択]は、[次へ]を押下し、[同意]
- ※デスクトップ画面が表示されたら、初期設定は完了です。

2 プロキシ設定

 目安時間：1分

- ① [スタートメニュー ]を押し、[設定 ]を押す。
- ② [ネットワークとインターネット ]を押す。
- ③ [プロキシ ]を押し、[設定を自動的に検出する]を[オン ]にする。

3 デバイス名の確認

 目安時間：1分

- ① [システム ]を押す。
 - ② 下にスクロールし、[バージョン情報 ]を押し、デバイス名がユーザーID の@より前の部分になっていることを確認する。
- ※デバイス名が誤っている場合は[この PC の名前を変更]から変更する。
再起動後デバイス名が変更される。

 目安時間
15分

以下の作業をするために必要なファイルの配信は 15 分程度かかります。この間、パソコンの電源を切らないでください。(※場合によっては数時間後に配信されることもあります。)

4 プロキシ証明書設定

 目安時間：3分

- ① [PC ]を押し、[Windows(C:) ]を押す。
- 右画面から、[default_ca_sha2.crt ]を[右クリック]し、[その他のオプションを表示]を押す。

◆◆◆Windows11 home エディションの場合◆◆◆

プロキシ証明書は配布されないため学校のネットワークにて下記 URL からダウンロードする。
<http://10.230.2.6:15096/demand/download.lp>

- ② [証明書のインストール]を押し、保管場所を[ローカルコンピュータ]にチェックを入れ、[次へ]
- ③ [このアプリがデバイスに...]は、[はい]
- 証明書ストアは、[証明書をすべてのストアに配置する]にチェックを入れ、[参照]
- ④ 小さな画面から、[信頼されたルート証明機関]を選択し、[OK] → [次へ]
- ⑤ [証明書のインポートウィザードの完了]は、[完了] → [OK]



操作画面付きの手順書が必要な人は、右のQRコードにアクセスしてください。P.6~P.12

